

(別添5)

事業所名 グループホーム「たんぼぼの家」

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 26年 2月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	職員の都合やペースになっている。	年間スケジュールを作成し、月の行事は月にそって実施する。	職員と相談しながら年間の予定をきめる。(季節・地域の催し物・国の催し物など天候も配慮する)	1ヶ月
2		時間を区切らない。一人ひとり利用者ペースになっているような暮らし方を考える。	一人ひとりの暮らし方を知ること、利用者中心の暮らし方ができる。	家族・知人・友人・隣人などから情報を得る。生活歴を知ること「何をしたいか」「どうして過ごしたいか」など希望を聞く。	3ヶ月
3			その日したいことを把握し、何をすれば利用者の要求が満たされているのか知る。	利用者の満足度を表情やしぐさから読み取っていく、又利用者によっては自由にさせて欲しいと思っていないかなど考える。	4ヶ月
4			個別対応の重要性を知り、利用者本位のケアに繋げる。	他の利用者は楽しいと思っていても、そうではないのではないかということを知り、個別対応も考えていく。	4ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。